

抗菌・抗ウイルス機能を持つ和紙壁紙

(有)小畑製紙所（越前市）、清水紙工(株)（越前市）

(有)笹尾印刷所（鯖江市）

福井工業大学、福邦銀行

平成 29 年度 産学官金連携技術革新推進事業

問合せ先 中屋亮二、セラミックス・工芸研究 G



抗菌・抗ウイルス機能を持つ和紙壁紙

背景と経緯

新たな和紙製品の開発にあたり、消臭、抗菌、抗ウイルス、抗 VOC、抗アレルギー、調湿など、生活空間の空気を清浄に保つ漆喰塗料に注目しました。漆喰はアルカリ性であるため、一般的なパルプから作られた酸性の紙では中和して性能が失われ、紙の強度も弱くなってしまいます。和紙は中性に近いため、漆喰が持つ効果を活かす素材であることから、産学官金の連携のもと、越前和紙と漆喰塗料の特性を活かした国内初となる「消臭・抗菌・抗ウイルス」の和紙壁紙の開発に着手しました。

和紙漉きでは中性に調整する技術の開発を、漆喰塗料を和紙に塗る工程では塗布量の調整や難燃性の付与、さらに和紙の風合いを活かすための型で模様をつける技術の開発などを実施し、製品化に成功しました。

成果と製品化の状況

製品化した壁紙はすでに建築物で施工され、実績を増やしているところです。抗ウイルス機能が注目され、宿泊施設のふすまに採用されました。

さらに、壁紙以外でも製品化が進んでいます。



漆喰塗料を塗布した越前和紙との融合商品



【施工例】一棟貸しの宿 清流亭
©たとり直樹